第１３号様式（第９条関係）

令和　　年　　月　　日

設備比較証明書

（宛先）川崎市長

　　　　　　　　　　　　　　　　（設備・機械メーカー又は納入業者等）

　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　名称

　　　　　　　　　　　代表者職・氏名

川崎市エネルギー最適化補助金に申請する下記設備について、既存の設備と比較して、**省エネ効果は５％以上である**と判断したことを証明します。

なお、川崎市から省エネ効果の計算根拠資料の提出を求められた場合は、責任をもって説明及び計算根拠資料の提出に応じます。

１　申請者情報

|  |  |
| --- | --- |
| 補助金申請事業者名称 |  |

２　設備情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既 存 設 備 | 導入設備 |
| 設備の種類 | 生産設備やサービスを提供するために必要な省エネ設備等 | |
| 製品名 |  |  |
| メーカー |  |  |
| 型番 |  |  |
|  | |  |
| 比較項目（１台当たり）※ | 既 存 設 備 | 導入設備 |
|  | （Ａ） | （Ｂ） |

※比較項目（１台当たり）は「消費電力量（W/h等）」や「消費重油量（kl/h等）」、「ガス消費（kW/h）」、その他省エネルギー比較項目（燃費等）の中から選択してご記入ください。なお、使用水量や発熱量、

電気・ガス代等の金額による比較は認められません。

３　次の計算式に記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 上記比較項目エネルギー量 Ａ | 台 数 Ｃ | Ａ又はＢ×Ｃ |  |
| 既 存 設 備 | （Ａ） |  | （Ｄ） |  |
| 導入設備 | （Ｂ） |  | （Ｅ） |  |
|  | （Ｄ－Ｅ）÷ Ｄ × 100　＝ | | ％ | **≧５％** |

※１　既存設備・導入予定設備の性能等が記載されているカタログ等を添付すること。

※２　既存設備が古くカタログ等が入手できない場合は、可能な限りインターネット等で情報を収集し、画面を印刷して添付すること。

※３　行が不足する場合は、適宜、追加すること。